

(様式1)

平成26年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 028	提案機関名 農業技術センター 横浜川崎地区事務所
<b>要望問題名</b> ニンニクの経済性指標作成	
<b>要望問題の内容</b> 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 ニンニクは、国内産の需要が高い品目であり、安定したニーズもあるため、新たな地産地消品目として位置づけられる作物である。 三浦半島地区事務所では、平成18年度から暖地系品種でニンニクの栽培試験を行い、その成果を元に当地区では、「共同直売における野菜の端境期対策・新作目の普及支援」として、実証展示ほを設けながら、ニンニクの導入・普及を図っている。順調に普及拡大が進んでいるが、生産量の拡大にあたっては、値崩れが懸念されている。 そこで、単価設定の目安や労働性生産性を判断するため、経済性指標の作成をお願いしたい。	
<b>解決希望年限</b>	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
<b>対応を希望する研究機関名</b>	①農業技術センター ②畜産技術所 ③水産技術センター ④自然環境保全センター
<b>備考</b>	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

<b>回答機関名</b>	農業技術センター	<b>担当部所</b>	企画経営部
<b>対応区分</b>	① <input checked="" type="checkbox"/> 実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
<b>試験研究課題名</b>	(①、②、④の場合) 経済性標準指標作成と新技術に対する経営評価		
<b>対応の内容等</b>	ニンニクは貴所をはじめとした普及指導活動によって、県下直売所での販売がみられるようになっております。共同直売所における地場産品割合の増加、端境期に対応する作物として、今後も普及が見込める直売品目ですので、指標の作成が必要と考えています。 そこで、実施するにあたっては、現地の情報提供について御協力よろしく申し上げます。		
<b>解決予定年限</b>	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
<b>備考</b>			